

12/21 学生議会「寺津中学校」 フリートークで出された意見

整理番号	生徒の意見	【市長の考えなど】	担当課
1	○この学校はとても古いです。寺津中学校が避難所に指定されていますが、災害が発生した時に不安があります。南海トラフ地震の問題もあるので、安心して避難することができる避難所を作って欲しいと思います。	【市長】避難所について、南海トラフ地震の場合は、発生すると思われる地震の震度が概ね分かっているので、それに耐える建物を避難所として選定しています。もし耐えることができないと診断されれば、避難所として指定ができません。指定されているという事は、地震が発生しても「この建物は大丈夫」という根拠で指定しています。市内の学校全体に言えることですが、建設時期が概ね同じような時期になっているので、老朽化もほぼ同じという感じです。そのため、今、市内全体の学校を今後どうやって改修していくか、この1、2年で計画を練っていくところです。	危機管理課 教育庶務課
2	○誰もが楽しめるようなイベントを開催してはどうかと思います。私はダンスを習っています。ダンスは、小さい子どもから大人まで、また、高齢者や障害者の方、少し人と話すことが苦手な人も参加でき、踊ることやそれを見学することで、人と人のつながりが持てると思います。例えば、西尾市民病院などでダンスの大会をやってはどうかと思います。	【市長】大会の開催も面白いと思いますが、現在、市民病院では、大正琴などを演奏してくれるボランティアの皆さんが、患者さんに楽しんでもらおうと行っていてくださいます。ぜひ、習っているダンスを市民病院で披露してもらえると患者の皆さんも喜んでくれると思うので、ダンスの披露を考えてくれると嬉しいです。	市民病院
3	○B&Gのプールを廃止すると聞きました。その後、新たにスポーツ施設を建設すると聞きましたが、具体的に何を作るかという計画がありますか。もし、決まっていなければ、ひとつ提案します。今流行っているスポーツライミングの施設を作ってはどうか。	【市長】現在、調整をしている段階ですが、外に向けて今の情報をお話しできる段階ではないので、発言された提案も参考にさせていただきます。	スポーツ課
4	○公共交通機関の再編について話しましたが、住んでいるところが南奥田という地域です。海岸沿いで、高齢者が多い地域です。免許証を返納してしまうと移動手段が全くなくなってしまいます。先日も地域で孤独死した方がいました。ひとりで行かせることができないので、気分転換ができないと思います。	【市長】高齢者の孤独死の問題については、町内に民生委員がいると思うので、町内会長などと連携を図り、一人暮らし高齢者がどこに住んでいるかなど情報を共有していただき、安全安心に皆さんが暮らせるようサポートをお願いしたいと考えています。また、市としてもしっかりと協力をお願いしていきます。	地域支援協働課 福祉課 長寿課
5	○津波避難場所ができると聞きましたが、その場所が海沿いにできると聞きました。それは、現実的に避難できるのでしょうか。	【企画部長】現在、津波タワーの建設は検討しています。南奥田は、避難していただく場合、中学校の方まで来ていただくこととなります。 【市長】津波が来た場合、知多半島と渥美半島があるので、地震が発生してすぐ津波がくるのではなく、1時間ぐらい経過し津波が到達すると言われていています。健常者は、なるべく遠くへ逃げてくださいとアナウンスしています。高齢者や足の悪い人たちなど障害をお持ちの方については、特に奥田地区の場合は、心配な地域ではあると思います。一時的に津波から避難するためのタワーを作ろうと現在検討していますので、一旦はタワーへ避難していただき、落ち着いたら中学校などの避難所へ避難してほしいと思います。	危機管理課